

とけない かき氷ランプ を作ろう！

指導：とだ まきこさん

一度使われるだけのペットボトルで、かき氷ランプを作る体験です。プラスチックを小さな花や星の形に切りとって色をつけて貼り付け、トッピングすると、オリジナルの「夏の思い出」が完成しました。



◆ ぼくは、ペットボトルのキャップを集めて、恵まれない環境にある子供たちにワクチンを届ける働きに参加しようと思いました。(野村 誉主歩くん)

SDGsランチ

指導：エコ〜るど京大のメンバー

ランチの時間には、大学生とSDGsについて学んだあと、中央食堂でメニューを自分で選び、「持続可能な世界」のために、一人ひとりが食事を通してできることについて考えました。



- ◆ 今回、SDGsのことをはじめてきき、ぼくにもできることがあるとわかりました。つくるせきにん、つかうせきにんのことを考えながら、食べものをえらぶということも教えてもらいました。(閻谷 大喜くん)
- ◆ SDGsの目標を実現するために、私たちにできることはないかと考えてみました。そして、京大でSDGsのことを考えて昼食を選んだことを活用して、夕食を作ってみました。(山口 妃奈さん)

夏休みの宿題対策

イベントを開催しました

夏休みの一日、京都大学本部構内において「大学でプロと「夏休みの宿題」を極める一日」が開催されました。『びっくり！エコ新聞』(第8号)を読んで応募した41名が参加。京都市立塔南高等学校と京都橘中学・高等学校の生徒さんのサポートを得て、3つのテーマに取り組みしました。



地球の大きさを 自分の“足”で測ってみよう

指導：石川 尚人 先生(京都大学総合人間学部)

自分の歩幅を測定したうえで、大学内の二地点(同経度)を4回歩いて歩数から距離を出し、GPSでわかる地点間の緯度差から地球の外周を計算しました。



- ◆ 足で地球の長さがはかれるので、計算ってすごいなあと思いました。(奥森 隼也くん)
- ◆ 実際の地球一周のきよりは約40,075kmなので、自分の測定(39,548km)は大成功といっていると思います。(奥田 ころさん)



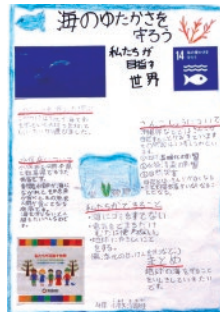
坂垣 七海 さん
(修学院第二小学校 3年)



中村 叶那 さん
(京都女子大学附属小学校 5年)



閻谷 大喜 くん
(待風小学校 4年)

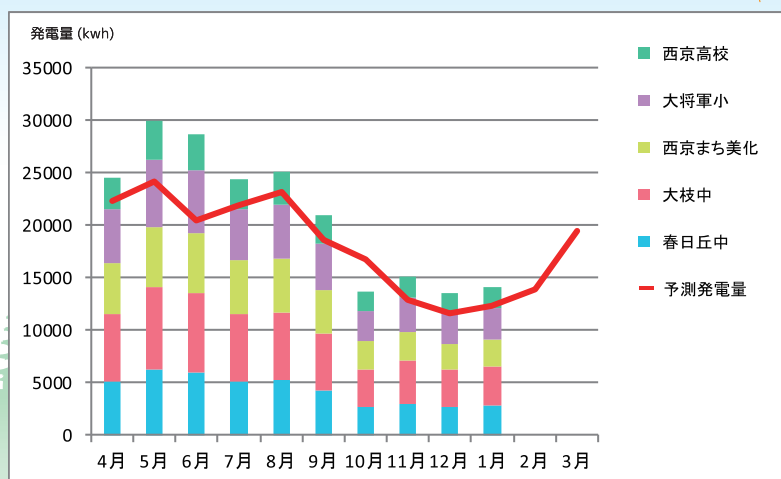


小牧 沙耶佳 さん
(桃山東小学校 4年)



野村 誉主歩 くん
(常盤野小学校 4年)

びっくりエコ発電所活動レポート

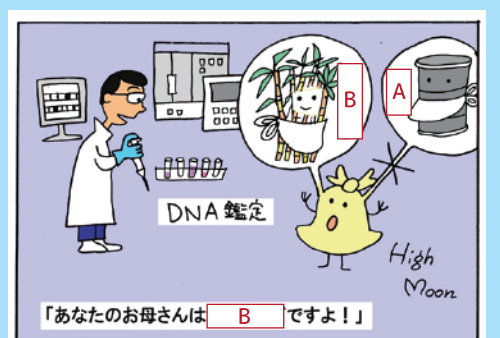
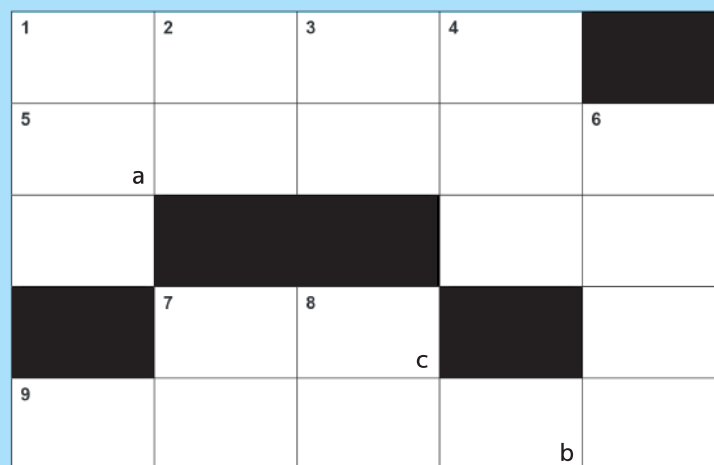


京都市市民協働発電 2017 年度発電実績

京都市市民協働発電の取り組みのうち、当団体は5カ所の施設で行っております。2017年4月から2018年1月まで、予測発電量に達しなかったのは10月のみで、順調に推移しています。引き続き、施設の発電状況をモニタリングし、事業の安定的な運用をまいります。

エコクロスワードパズル

みなさんは、ごみ出しを手伝ったことはありますか？
ごみにまつわるキーがたくさんある問題に挑戦！



作者註：京都市ではバイオマスポリエチレン製の「C」を導入するようです

まんがの出典：ゴミック新作集 5-10 (びっくりエコ発電所代表理事の高月紘先生＝環境まんが家ハイムーンの作品です)

- 【タテのキー】
- 生ごみは、リサイクルして、豚などの○○○することができます。
 - 千百年の長い歴史を持つ京都のこゝとを、こう呼ぶことがある。
 - カレー○○○は、賞味期限が切れてもすぐに食べられなくなる訳ではない。
 - まんがの【A】
 - 京都市では、缶・びん・PETボトルは、資源ごみとして出され、リサイクルされる。びんの素材、ガラスのことを、ボルトガル語でという。
 - 燃やせるごみに入っている○○の多くは、雑誌などとして分別・リサイクル可能だ。
 - 地球環境を守るのは、みんなの○○！
- 【ヨコのキー】
- 薄い生地を焼き上げた本高砂屋の名物菓子。
 - まんがの【B】
 - スプレー缶を捨てるときは、使い切った○○にして、安全に。
 - まんがの【C】

答えは

a
b
c

supported by



(順不同)

応募については、次の発行事務局までお送りください。

宛先

〒606-8501 京都市左京区吉田本町 京都大学地球環境学 浅利研究室

びっくり！エコ新聞事務局

Mail : ecocheck@eprc.kyoto-u.ac.jp

- 【1】お名前 【2】所属 【3】年齢(学生の場合は、学年も)
【4】住所 【5】電話番号 【6】メールアドレス

※なお、これらの情報は、本件に関する連絡以外では用いませ

